

DiOTa™

単一の目的。無限のアプリケーション

わずかなコストで企業全体のセキュリティ

重要なOTデバイスのホストを保護することは複雑で圧倒的です。そのため、DiOTaの経済的な価格と堅牢な設計により、DiOTaは複数の展開およびIIoT環境を保護するためのスマートソリューションになります。

シンプルで直感的な操作性

- ユーザーフレンドリーなデザイン
- メニューベースの設定
- セットアップウィザードの設定

運用技術のエッジセキュリティと産業用モノのインターネット (IIoT)

データダイオードが主流になりつつあります。Owl Cyber Defense (Owl) のデータダイオードは、伝統的にSIEMおよび他のデータの簡単で同時の転送のために、オペレーショナルテクノロジー (OT) 環境の端に配置されています。しかし、エンドポイントが急速に拡大しており、組織が細分化および細分化を実施しているため、低コストで展開が容易なデータダイオードが求められています。

Owlは、Owl DiOTa データダイオード、単一目的のサイバーセキュリティハードウェアソリューションを発表したことを誇りに思います。この手間のかからないデータダイオードは、デジタル資産、ネットワークセグメント、モノのインターネット (IoT) デバイス、産業用モノのインターネット (IIoT)、および現場と遠隔地の両方のネットワーク境界を保護します。

シンプル、コンパクト、そしてハードウェア強化

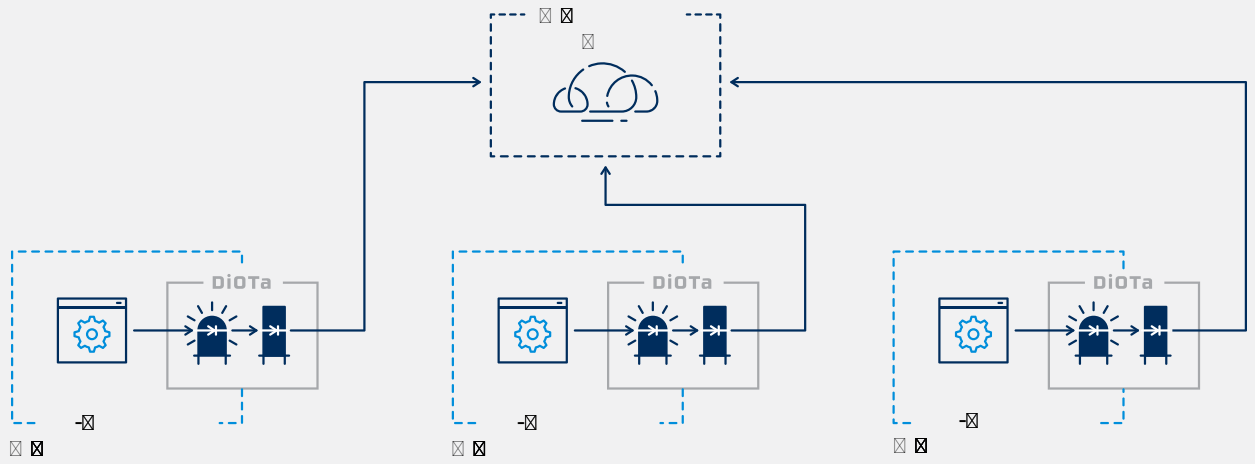
DiOTaは、一方向データ転送用の多層防御アプライアンスで、ハードウェアによるデータダイオード技術を基盤とし、特に運用技術 (OT) ネットワークエッジ保護およびマイクロセグメンテーション・アプリケーション向けに設計されています。そのコンパクトなサイズと縦型フォームファクタは、ARMベースの安全で堅牢なOSハードウェアプラットフォーム上に構築されており、オプションのDINレールマウントを可能にし、設置後のスペースを最小限に抑えます。

当て推量のない集中機能

DiOTaは、デバイスのインストールと設定に関して当て推量を取り除きます。この製品には、Owlのハードウェアベースのサイバーセキュリティ製品のすべてと同じ利点がありますが、このデバイスは、一度に1つのデータフローまたはプロトコルをサポートするために必要な重要な機能のみを実行することに重点を置いています。ユーザーインターフェースは単純明快で、セットアップとオンライン化が非常に簡単です。



A AC構成の前面
B DC構成の背面



- ☒ ☒
- ☒ ☒
- ☒ ☒ ☒
- ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒
- ☒ ☒ ☒ ☒
- ☒ ☒ ☒

- ☒
- ☒ ☒
- ☒ ☒
- ☒

*☒☒☒
☒☒
☒ ☒☒☒
☒☒☒☒☒
☒☒ ☒☒ ☒☒☒☒

U☒

- ☒ ☒ ☒ 87☒
- 87☒☒☒☒

- ☒
- ☒☒☒☒
- ☒☒%☒☒
- ☒
- ☒6%☒☒
- ☒ ☒

- ☒
- '☒
- ☒☒
- ☒
- ☒607
- ☒607
- ☒☒607
- ☒☒☒nX

- ☒
- ☒☒☒
- ☒a

- ☒ ☒☒☒

- 8 888DN☒) 97DN☒ %885DN

- ☒☒"

- 87LH

- ☒ ☒☒☒

- ☒☒☒g☒
- 3☒"☒
- ☒☒☒☒87☒
- ☒☒☒

- ☒ ☒☒

OWL Cyber Defense

☒M☒FS%F☒OTF☒MVUJPOT --☒z☒☒☒☒☒☒☒
☒ ☒H☒☒☒M☒☒S☒OAS☒S☒☒
☒☒☒☒☒oz☒Mxs☒'☒z
☒ s☒☒☒bz☒w°M☒☒☒☒☒M☒☒☒☒☒



☒/ ☒☒
O☒☒☒☒☒☒☒☒☒☒

☒ ☒s'm

- 60☒☒99☒a(☒)
- ☒(798005)D☒983532
- (PDLOVDHOUHERP☒WS1OUHERP